I-O DATA

DVD-ABシリーズ

DVD-ROM セットアップガイド

125951-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付CD-ROM内のオンラインマニュアルをご覧ください。

オンラインマニュアルのインストール／起動方法

①添付CD-ROMをドライブに挿入します。
②[内蔵型]をクリックします。

●パソコンにインストールしてから起動する場合

③[インストールする]➡[オンラインマニュアル]をクリックしてパソコンにインストールします。
④以下の順に起動します。[スタート]➡[プログラム]➡[I-O DATA]➡[オンラインマニュアル]➡[××××××]（××××××は製品名が表示されます。）

●CD-ROMから直接起動する場合

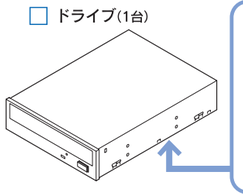
③[オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックします。

※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/support/）にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

※図は実際とは多少異なる場合があります。

1 内容物を確認しよう

☐ ドライブ(1台)



■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の裏面に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。
※Aは英字、0は数字、aaは英数字（下線付き）となります。

●シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。**http://www.iodata.jp/regist/**
弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。**http://www.iodata.jp/lib/**

☐ DVD Easy Tool(CD-ROM:1枚)
☐ 取り付けネジ(4本)
☐ アイ・オー・データ ロゴシール(1枚)［ドライブの前面にお貼りください。］
☐ はじめにお読みください(1枚)
☑ DVD-ROMセットアップガイド(本書)
☐ ハードウェア保証書(1枚)

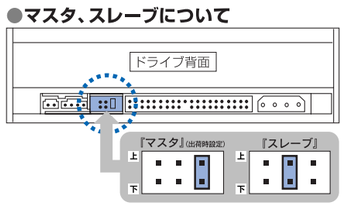
2 スイッチを設定する

本製品を取り付ける前にスイッチを設定する必要があります。
ここでは、お使いの環境に合わせてスイッチを設定します。

本製品を『マスタ』（出荷時設定）または『スレーブ』のどちらかに設定します。

『マスタ』『スレーブ』以外の位置にピンをささないでください。

●マスタ、スレーブについて



注意 PC98-NXシリーズをご使用の場合のご注意

セカンダリスレーブに接続するとパソコンが正常に起動しない場合がありますので、本製品をプライマリスレーブまたはセカンダリマスタで使用してください。

IDEの基礎知識

本製品を取り付ける場所を決めてから、左記の通り設定してください。

●本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。

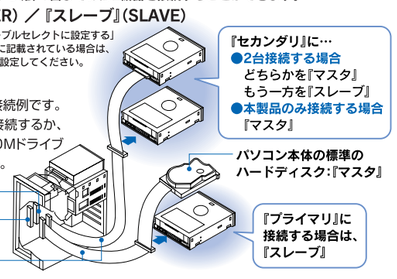
“パソコンに接続できるIDE機器は最大4台まで”

■パソコン本体には、以下の2つのコネクタがあります。
『プライマリ』(PRIMARY) ➡ IDE1の場合があります。
『セカンダリ』(SECONDARY) ➡ IDE2の場合があります。

■『プライマリ』『セカンダリ』のそれぞれに、IDEフラットケーブル（次ページ参照）を使用して、以下の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。
『マスタ』(MASTER) ／『スレーブ』(SLAVE)
※「増設するドライブはケーブルセレクトに設定する」とパソコンの取扱説明書に記載されている場合は、ケーブルセレクト（CS）に設定してください。

●接続例

一般的なパソコンでの接続例です。
空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



3 取り付ける

❶パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

❷パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、5インチベイのカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

❸各ケーブルを接続します。

❶ IDEフラットケーブル
パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ（1系列目）またはセカンダリ（2系列目）を充分確認し、接続してください。

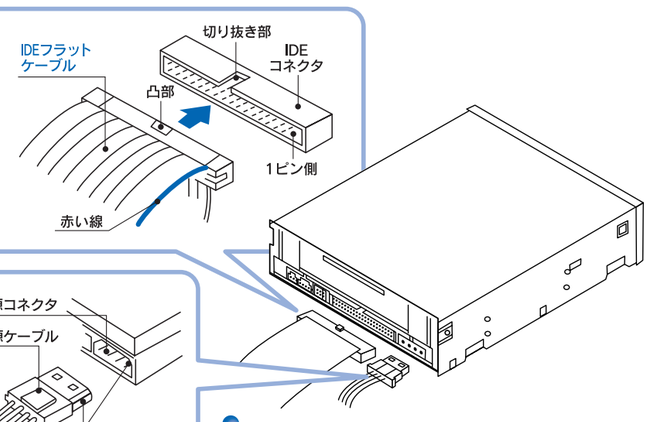
❷ 電源ケーブル
パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

注意 ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向きにご注意ください。

逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。コネクタを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。

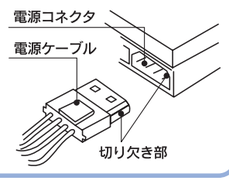
IDEフラットケーブル

IDEフラットケーブルのコネクタの中央にある凸部が、IDEコネクタの切り欠き部と合うように挿入します。（中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクタの1ピンの向きを合わせてください。）



電源ケーブル

電源ケーブルのコネクタの切り欠き部と、電源コネクタの切り欠き部が合うように挿入します。



本製品で音楽CDを聞く方法

【デジタル再生する】
オンラインマニュアルのミニ知識をご覧ください。

【アナログ再生する】
市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードの「CD IN」コネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続してください。（オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。）すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

❹添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。
詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

❺パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

4 確認する

●本製品が正常に使えるかを確認します。

パソコンを起動して、[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品を使うことができます。

追加されたアイコン
▼Windows XPの場合
▼Windows XP以外の場合

こんな時には…

パソコンが起動しない場合

本製品の「マスタ」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

裏へ続く➡

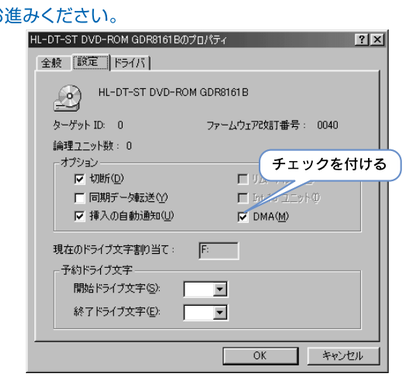
5 DMAの設定をする（Windows Me/98のみ）

Windows Me/98以外のOSをお使いの場合は、読み飛ばして **6** へお進みください。

❶[スタート]➡[設定]➡[コントロールパネル]➡[システム]の[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

❷[CD-ROM]➡[HL-DT-ST DVD-ROM GDR8161B]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

❸[設定]タブの[オプション]で[DMA]をチェックし、[OK]をクリックします。



注意 パソコンによっては、「DMA」の項目が表示されなかったり、いったん設定してもチェックが外れることがあります。この場合、設定の必要はありません。

6 DVD Easy Tool CD-ROMを使う

「DVD Easy Tool」CD-ROMには以下のソフトウェアが収録されています。
用途に応じてインストールしてください。

社 名	ソフトウェア名	用 途
CyberLink	PowerDVD XP	パソコンでDVDビデオを見るためのDVDプレイヤーソフトウェアです。
I-O DATA	Drive Silencer（ドライブ サイレンサー）	ディスクの読み取り速度などを調整し、静かなパソコン環境をご提供するソフトウェアです。
I-O DATA	オンラインマニュアル	本製品の基本操作を説明しています。
Adobe	AcrobatReader	各ソフトウェアに付属しているPDFマニュアルを読むためのソフトウェアです。

●インストール方法

❶Windows XP/2000でお使いの場合は、管理者権限でログオンします。
❷「DVD Easy Tool」CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Autorun.exe]を起動してください。
❸[内蔵型]➡[インストールする]ボタンをクリックします。
❹使用したいソフトウェアのボタンをクリックします。
❺画面の指示にしたがって、インストールします。
❻メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。

PowerDVD™をインストールする

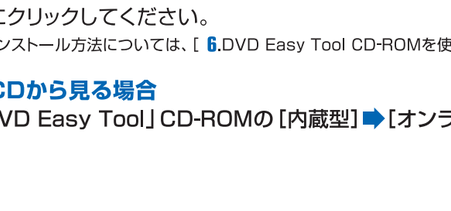
●DVDビデオを見るには、添付の「PowerDVD」などを使用します。

注意 PowerDVDを使用する際のご注意
●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で“2”に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、保証致しかねます。
●本製品添付のPowerDVDはドルビーヘッドホンに対応しておりません。

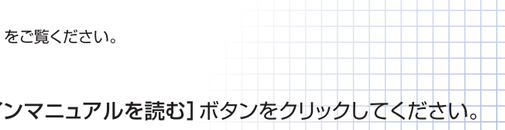
●PowerDVDをインストールする ■Windows XPやWindows 2000で使う場合は、管理者権限でログインしてください。

❶使用中のアプリケーションやウィルス対策などの常駐プログラムがある場合は終了してください。
❷添付のCD-ROMをセットすると、自動でメニューが表示されますので、●インストール方法の手順に添って進み[PowerDVD XP]のボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Autorun.exe]を起動してください。
❸あとは画面の指示にしたがってください。

個人使用の場合は、「Personal」など、任意に入力してください。



CD-key: と自動で入力されます。



インストールが終了すると、「システム診断プログラムを今実行しますか？」と表示されますので実行してください。

注意 下記のメッセージが表示された場合、[はい]ボタンをクリックしてください。

●DVDビデオを見る

本製品にお手持ちのDVDビデオを挿入すると、自動的に再生されます。
これで再生できない場合は、次の方法で再生しましょう。

❶[スタート]➡[プログラム]➡[CyberLink PowerDVD]➡[PowerDVD]をクリックします。
❷ をクリックして表示されたメニューから、本製品のドライブ番号をクリックすれば再生できます。

オンラインマニュアルを見る

オンラインマニュアルでは、基本操作を説明しています。

●インストールした場合

[スタート]➡[プログラム]➡[I-O DATA]➡[オンラインマニュアル]➡[××××××（××××××は製品名）]を順にクリックしてください。

※インストール方法については、[**6**.DVD Easy Tool CD-ROMを使う]をご覧ください。

●CDから見る場合

「DVD Easy Tool」CD-ROMの[内蔵型]➡[オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックしてください。